



令和8年 4月 吉日

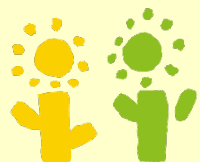
# あだちの里 法人ニュース 春号



法人設立 30 周年職員向けイベントを 3 月 19 日・20 日の 2 日間実施。多数の職員が参加し、この 30 年の頑張りを称え、これから先もこの多くの仲間と一緒に頑張っていくことを皆で決意を共有しました！

## 第 99 号 ご案内

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1P 30 周年職員イベント        | 2P 新年度のご挨拶             |
| 3P HISTORY            | 4P 生まれ変わるあだちの里         |
| 5P 理念再構築について          | 6P 新ロゴマークご紹介/30 周年記念式典 |
| 7P 管理職のご紹介/新規採用職員について | 8P 採用関連情報/あだちの里後援会について |



社会福祉法人

あだちの里

〒121-0813 東京都足立区竹の塚七丁目 19 番 7 号

TEL 03 (5831) 1721 FAX 03 (5831) 1720

MAIL : a-jimkyoku@a-sato.or.jp

HP : <https://a-sato.or.jp/>





## 新年度のご挨拶

木々が芽吹き、風光る季節になりました。

お陰様であだちの里は設立 30 周年を迎えることができました。2 月に開催した記念式典には、多くの方にご列席いただき、ご来賓の方々からは温かいお言葉をいただきました。これまでの 30 年間、本当に多くの方々のご理解とご支援をいただきましたことに、心より御礼申し上げます。

30 周年を迎えるにあたり、一年近くの時間をかけて法人理念の再構築に取り組みました。全職員 450 名を対象にしたアンケートを皮切りに、法人設立に関わられた方々をはじめ、法人の成長期にお力添えいただいた方や職員へのインタビューも行いました。設立母体である足立区手をつなぐ親の会の皆様のご苦勞と法人に託された思いなどを振り返る貴重な機会となりました。また、これまであだちの里が大切にしてきたことのみならず、職員の意識や多くの課題をも知ることができました。

こうしたことをベースに、プロジェクトメンバーが熱い議論を重ねて新しい理念とロゴマークの案を作り、理事会にて決定していただきました。

様々な計画等にも言えることですが、出来上がったら終わりではなく、出来上がった時がスタートだということをしっかり意識することが大切です。

まずは、理念の体系、そしてそこに込められた思いや決意を全職員で共通した理解を持つようにします。新しくした理念を絵に描いた餅にしないよう、各施設・事業所の各年度の事業計画に落とし込み、日々の事業や活動として具現化していきます。

理念の再構築の過程で明らかになった多くの課題の中で、特に重要性、緊急性の高いものから具体的な検討を始めました。あわせて、長い歴史を重ねるとつい忘れがちになる安全、安心をはじめとした基本を大切にしていきます。

さて、新年度を迎え、多くのご利用者と新入職員をお迎えしました。皆さん大きな希望と少しの不安を抱えておられると思います。

ご利用者の皆様には、それぞれのペースで、いろいろな体験と多くの人との出会いを楽しみながら、ご自分の世界を広げていただくよう応援します。

新入職員の皆様には、「売り手市場」という状況下でも当法人を選んでいただいたことに感謝しています。採用面接で、当法人への志望動機をお聴きした際に、多くの方から「あだちの里で成長できると思うから」とお答えいただきました。「人材育成基本方針・研修体系」に沿って、一人ひとりに新人教育担当者をつけるなど、日々の業務を通じた育成と計画的な研修により成長を支援します。明るく、楽しく、元氣よく仕事ができるよう、職場環境も整えていきます。

新たな理念とロゴマークを旗印に、ご利用者のため、地域のために努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

理事長 有賀 純三

# HISTORY～法人 30 年のあゆみ～

1994 年(平成 6 年)3 月

法人設立準備委員会発足

1996 年(平成 8 年)3 月

社会福祉法人認可

知的障がいのあるご家族の団体である『足立区手をつなぐ親の会』を設立母体として誕生

1996 年(平成 8 年)9 月

第一号施設「ひまわり園」開設(現 綾瀬ひまわり園)

わが子が地域の中で『ひまわりのように』伸び伸び活動ができる場をつくろうと、何十年にも渡る親の会の活動の賜物といえる施設の開設。

1997 年(平成 9 年)4 月

ひまわり園ショートステイ開設

1998 年(平成 10 年)12 月

第一号グループホーム「東保木間寮」開設

東京都と足立区の協力で、都営住宅を法人が借受け、東京都のモデルケース第一号の生活寮として開設。

1999 年(平成 11 年)9 月

「谷在家福祉園」足立区より受託

2000 年(平成 12 年)9 月

「竹の塚ひまわり園・竹の塚福祉園・竹の塚テ「イ」センター」開設

小学校跡地にできた通所施設で『在宅者にさせない・つぐらない』の考えから地域に根ざした施設。

2002 年(平成 14 年)10 月

「梅田ひまわり工房」開設

2003 年(平成 15 年)4 月

「谷在家福祉作業所・谷在家テ「イ」センター」足立区より受託、「竹の塚居宅介護センター」開設

2003 年(平成 15 年)10 月

「西新井ひまわり工房」開設

2004 年(平成 16 年)10 月

「西伊興ひまわり園」開設

2007 年(平成 19 年)10 月

「希望の苑」入所支援部・通所支援部・「竹の塚ふれあいセンター」開設

念願の知的障がい者の 24 時間施設が足立区からあだちの里が指定を受け、東京都唯一の(現 障害者支援施設)として開設。

2007 年(平成 19 年)4 月

シンボルマーク公式決定



2011 年(平成 23 年)10 月

「西伊興ひまわり園」新築

2013 年(平成 25 年)2 月

「竹の塚相談支援センター」開設(現 あだちの里相談支援センター)

2013 年(平成 25 年)4 月

「綾瀬なないろ園」開設

2015 年(平成 27 年)4 月

「あだちの里地域生活支援センター」開設

2019 年(平成 31 年)4 月

「江北ひまわり園」開設

# ～ 生まれ変わるあだちの里 ～

## 法人理念体系

### Vision

実現したい未来

生きるよろこびを感じるまち

### Value

ご利用者、ご家族に  
提供する価値

#### 選べる

一人ひとりの特性に合わせた  
幅広いサービス

#### 頼れる

人として誠実に向き合う  
プロフェッショナルな職員

#### 出会える

やりたい！を叶える機会と  
人とのつながり

### Mission

使命

いっしょにいる安心を。

「やってみたい」に力を。

### Spirit

職員が大切にすべき  
精神・行動

「本人主体」で考えよう

いっしょに「楽しもう」

「笑顔」を忘れずにいよう

「感謝」の気持ちを伝えよう

「チームワーク」を発揮しよう

「チャレンジ」しよう

「やりがい」を見つけよう

「プロとしての自覚」を持とう

「地域の一員」として行動しよう

「法人設立の想い」を大切にしよう

## ■理念再構築について

あだちの里では、これまで「法人ミッション、法人宣言」を法人理念として掲げていましたが、体系を見直し、ミッション、ビジョン、バリュー、スピリットで再構築することに致しました。法人としての方向性や目指すべき姿を明確にし、職員が同じ目標に向かって進むことができるように構成から見直しました。

### Mission(ミッション) ～日々果たすべき使命～

『いっしょにいる安心を。「やってみたい」に力を。』

ミッションは、法人理念の中心的な位置づけとなり、あだちの里は何のために存在するのかその使命を表す言葉です。あだちの里はこれまでの30年間で築き上げてきた「安心」をこれからも大切にしていきます。そして、「安心」を感じられることで「やってみたい」という想いを引き出し、実現させていきます。これまで大切にしてきた「安心」に加え、新たに「やってみたい」ことへのチャレンジを意識して行動していきます。

### Vision(ビジョン) ～実現したい未来～

『生きるよろこびを感じるまち』

ビジョンは、ミッションを日々遂行した先の実現したい未来です。地域との連携や協働を通じて、障がい理解を深め、障がいのある、なしに関わらず誰もが生きるよろこびを感じられるまちを目指していきます。まちという表現は、社会とも言い換えられ、あだちの里に関わる人たちがよろこびを感じられる社会を作っていきたいという想いを込めています。

### Value(バリュー) ～ご利用者、ご家族に提供する価値・強み～

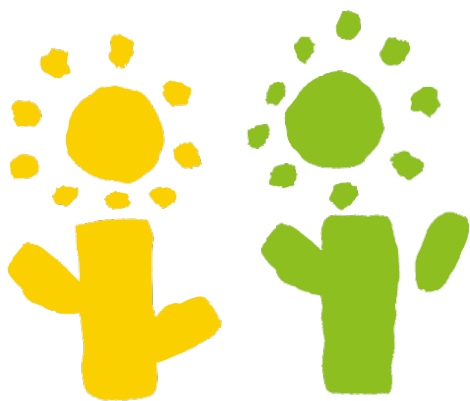
バリューは、ミッションを遂行していくことで、私たちがご利用者やご家族に提供する価値や強みです。幅広いサービスを選べること、頼れる職員がいること、様々な人や活動に出会えることを提供していきます。

### Spirit(スピリット) ～職員が大切にすべき精神・行動～

スピリットは、ミッションと関連して職員一人ひとりが日々大切にすべき想いや行動です。職員はこの内容を日々意識して行動します。

あだちの里は、これまで積み重ねてきた30年を大切に、これから先、ミッションを中心としたこの法人理念を掲げ、職員全員が同じ目的、目標を持って進んでいきます。新たなあだちの里をこれからもよろしくお願い致します。

## ■新ロゴマークご紹介



# あだちの里

ロゴマークとは、法人理念を目に見えるものに置き換え、あだちの里が最も大切に考えていることを形にして伝えるものです。あだちの里のイメージとミッションを合わせたものをデザイナーに作っていただきました。あだちの里は、「ひまわり」や「太陽」のように明るく元気なイメージがあり、それと新ミッションの言葉を掛け合わせて制作していただいたものがこのロゴマークです。

ちぎり絵のような形を使って元気がイメージできるように作られていて、太陽やひまわり、人にも見えます。そして、この二つが並ぶことでミッションの言葉にある一緒に『やってみよう』を表現しています。

理念やロゴマークの変更に伴い、パンフレットやホームページ、さらに名刺や封筒など、リニューアルしていきます。

## ■30周年記念式典



去る2月21日(土)、足立区長をはじめ地域の皆様、関係団体、各事業所のご家族の皆様等、多くの方々のご列席を賜り、法人設立30周年記念式典を挙行いたしました。

理事長から、これまでの皆様のご支援への感謝と30周年を機に新たなミッションのもとに歩を進めていく決意の挨拶の後、ご来賓の方々から温かいご祝辞の言葉をいただきました。



その後、永年にわたり法人事業をお支えいただきました各団体・個人様、企業様、ボランティア様、各嘱託医の皆様等に対して感謝状をお贈りし、さらに法人の紹介動画を披露しました。法人設立の経緯、事業規模紹介、職員インタビュー等をご覧いただきながら、新たな法人ミッションからはじまるビジョン、バリュー、スピリット等、映像を通じて紹介しました。これからも地域の皆様をはじめ沢山の皆様からの温かいご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 🌷🌷🌷 管理職のご紹介

令和 8 度の管理職の配属先が一部変更、また今年度より管理職となりました職員もおりますので、ご紹介いたします。新体制となり、今年度も法人一丸となって、新たな法人理念の基、より良いサービスを提供できるよう努めてまいります。

所属	役職名	氏名	所属	役職名	氏名
法人本部	事務局長	阿出川 忍	希望の苑（通所）	施設長	神長 啓介
法人本部 財務課	法人本部事務局長事務取扱		竹の塚居宅介護サービスセンター		
法人本部 総務課	課長	栗原 史和	谷在家福祉園	施設長	松井 雅晴
綾瀬ひまわり園	施設長	東島 利成	谷在家デイサービスセンター		
綾瀬なないろ園	施設長	武井 潤	谷在家福祉作業所	施設長	奥田 弘美
竹の塚ひまわり園	施設長	宮崎 智昭	梅田ひまわり工房	施設長	平口 雄也(新任)
竹の塚福祉園	施設長	武井 喜行	西新井ひまわり工房	施設長	久保 美樹夫
希望の苑（入所）	施設長	堀田 竹広	西伊興ひまわり園	施設長	佐々木 勝
	副施設長	中島 進	江北ひまわり園	施設長	佐藤 千枝
あだちの里 地域生活支援センター	施設長	森屋 重治	あだちの里相談支援センター	施設長	芹澤 正博
	事務長	高木 文子	<b>今年度もよろしくお願ひ申し上げます！</b>		

## 🌷🌷🌷 新規採用職員について



令和 8 年度 18 名の新規採用職員を迎え、スタートしました。フレッシュな笑顔と、それぞれの想いを胸に各施設へと向かっていきました。これから先輩職員に支えられながら一歩ずつ成長していく姿を、ぜひ見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

## 採用関連情報

3月1日から就職活動の情報が解禁され、あだちの里でも2027年3月卒業学生向けに就職説明会を開始いたしました。対面・オンラインで開催しています。実際の雰囲気を知ってもらうには、直接施設に来てもらうことをおすすめしています。

また2028年3月に卒業する学生対象に、5月頃より1日仕事体験を随時開催する予定です。実際に体験することで、障がいのあるご利用者との関わり方、職員の仕事内容、雰囲気などが体感できます。今後の自分自身の就職活動のステップとして、「自身の選択の幅を広げたい」、「福祉に興味がある」などという方、参加をお待ちしております。是非、ご興味がある方は、マイナビまたは採用・プログラム担当までご連絡ください。

社会福祉法人あだちの里  
担当：採用・プログラム担当  
☎ 03-5856-4051  
✉ a-jimkyoku@a-sato.or.jp



 マイナビ 2027



 マイナビ 2028

## あだちの里の後援会について

### 後援会とは

施設内の活動の充実、行事の運営、ご利用者の地域での活動支援などにご支援いただいています。一人ひとりの「やってみたい」が、地域の中で温かく育まれていよう、ご支援をよろしくお願いいたします。

昨年度も法人運営にご理解・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

令和8年3月には、綾瀬後援会・竹の塚後援会・谷在家後援会より、寄附を賜りました。法人ニュース夏号で、改めてご紹介いたします。

障がいのある方の「やってみたい」という想いを応援して下さる後援会メンバーを随時募集しています！

### 後援会

綾瀬後援会、竹の塚後援会、谷在家後援会の  
3つの後援会があります。

### ご賛同お願いいたします

特別会員：1口 10,000円

一般会員：1口 2,000円

※ご賛同いただける場合は、下記の受付窓口までご連絡をお願いいたします。

### 【 お問い合わせ 】

**綾瀬後援会** 会長 大池 勝巳  
受付窓口 綾瀬ひまわり園  
03 (3629) 3231

**竹の塚後援会** 会長 國井 幹雄  
受付窓口 竹の塚ひまわり園  
03 (5831) 1721

**谷在家後援会** 会長 浅香 孝子  
受付窓口 谷在家障がい福祉施設  
03 (3853) 0632